



2026年3月26日

各 位

会社名 株式会社ダイセル  
代表者名 代表取締役社長 榎 康裕  
(コード番号 4202 東証 プライム市場)  
問合せ先 経営戦略室  
IRチームリーダー 後藤 美沙  
(TEL 03-6711-8120)

### 特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第4四半期において、特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりました。また、特別損失の計上および最近の業績動向等を踏まえ、2025年11月6日に公表しました、2026年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上

当社では、2026年2月5日公表の「COC樹脂（環状オレフィン・コポリマー）の事業計画見直しおよび新規プラントの稼働開始延期に関するお知らせ」にてお知らせしておりました、COC樹脂の事業計画見直しを進めてまいりました。その結果、現在建設中の新規プラント（第2プラント）について、需要拡大の遅れや投資額の増加により収益性の低下が認められるため、減損損失約320億円を特別損失に計上する見込みとなりました。

なお、新規プラントの工期延長と需給バランスの見通しから、稼働予定を2027年3月期第4四半期から2028年3月期中へ変更し、この間に安全品質をより向上させる対応を実施してまいります。

#### 2. 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2025年11月6日発表）	百万円 583,000	百万円 46,500	百万円 47,500	百万円 50,000	円 銭 188.33
今回修正予想（B）	576,000	41,000	43,000	10,000	38.89
増減額（B－A）	△7,000	△5,500	△4,500	△40,000	－
増減率（％）	△1.2	△11.8	△9.5	△80.0	－
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	586,531	61,011	62,320	49,480	181.44

### 3. 修正の理由

2026年3月期通期連結業績につきましては、為替が想定より円安で推移したものの、ローカルメーカーの在庫調整解消の遅れによりアセテート・トウの販売数量が減少したことや、第4四半期にCO（一酸化炭素）プラントでトラブルが発生したことなどにより、売上高、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回る見込みです。また、上記の減損損失計上に加え、エンジニアリングプラスチック事業の中国工場の移転補償金受入が来期へ後ろ倒しとなったこともあり、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を大きく下回る見込みとなりました。

これらを踏まえ、2025年11月6日に公表した2026年3月期通期連結業績予想を上記の通り修正いたしました。

※1. 業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おきください。

※2. 今回発表予想の、為替レートは150円/US\$、175円/EURを想定しております。

(ご参考)

セグメント別2026年3月期通期連結業績予想

単位：百万円

		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
メディカル・ヘルスケア	売上高	16,000	16,000	—	—
	営業利益	400	400	—	—
スマート	売上高	39,000	37,500	△1,500	△3.8
	営業利益	1,300	300	△1,000	△76.9
セイフティ	売上高	103,500	104,000	500	0.5
	営業利益	6,500	6,000	△500	△7.7
マテリアル	売上高	172,000	161,000	△11,000	△6.4
	営業利益	20,000	15,000	△5,000	△25.0
エンジニアリングプラスチック	売上高	247,000	252,000	5,000	2.0
	営業利益	17,500	18,500	1,000	5.7
その他事業	売上高	5,500	5,500	—	—
	営業利益	800	800	—	—

以上